臨床心理学

Clinical Psychology

1 単位 (選択) 4 年 (後期)

佐藤 健二・教授/大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部, 原 幸一・准教授/大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部 境 泉洋・准教授/大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部 内海 千種・講師/大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部 福森 崇貴・講師/大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部

【授業目的】臨床心理学の理論と実際の基礎を学習することを目標とする

【授業概要】他者の気持ちを理解し、共感し、自分の気持ち、考えを伝える能力は、患者、他職種とのコミュニケーションの上で、非常に重要である。また、心と身体は密接につながっており、身体的問題の理解に際して、その心理的側面の理解は不可欠である。したがって「心の問題」の理解と制御を扱う臨床心理学の基礎の習得は、ヘルスバイオサイエンスを基盤とする医学、歯学、薬学、栄養学、保健学領域において重要と言える。そこで、本講義では、臨床心理学の定義、対象、方法(代表的な心理検査、心理療法)について、初学者を考慮して、その基礎を概説する。

【授業形式】講義

【履修上の注意】本講義は、歯学科、口腔保健学科、保健学科、栄養学科、薬学科との合同の集中講義である. 私語厳禁(他の受講生に迷惑).

【到達目標】臨床心理学の理論と実際の基礎を理解する

【授業計画】

- 1. 臨床心理学とその対象 (不安障害など)(佐藤)
- 2. 臨床心理学における測定方法 (質問紙法, 投映法など)(福森)
- 3. 無意識を重視する心理療法 (催眠療法,精神分析,分析心理学)((原)
- 4. すべての心理療法の基礎 / クライエント中心療法 (原)
- 5. 発達障害とその支援(原)
- **6.** 臨床心理学的コミュニケーション総説 / 非言語的コミュニケーション (福森)
- 7. 臨床心理学的コミュニケーション総説 / 言語的コミュニケーション(福森)
- 8. 行動療法 / 系統的脱感作法, オペラント技法 (境)
- 9. 不登校・ひきこもりへの支援(境)
- 10. 非行への支援(境)
- 11. うつ病に対する認知療法,認知行動療法(佐藤)
- 12. 心身症に対する認知行動療法 / 摂食障害,歯科心身症等 (佐藤)
- 13. 外傷経験時の心理的問題とその支援 / 概説 (内海)
- **14.** 外傷後ストレス障害への心理療法 / 持続エクスポージャー法を中心に (内海)
- 15. 遊戯療法 / 虐待, 外傷後ストレス障害との関連において (内海)
- **16.** 試験 (佐藤・内海)

【成績評価】筆記試験。100点満点で60点以上のものを合格とする。

【再試験】再試験は行わない

【教科書】教科書:指定しない、参考書:適宜、紹介する、

【授業コンテンツ】http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217205 【連絡先】

⇒ 佐藤 (3S05, 088-656-7202, satoken@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 木曜日 12:10-12:40)